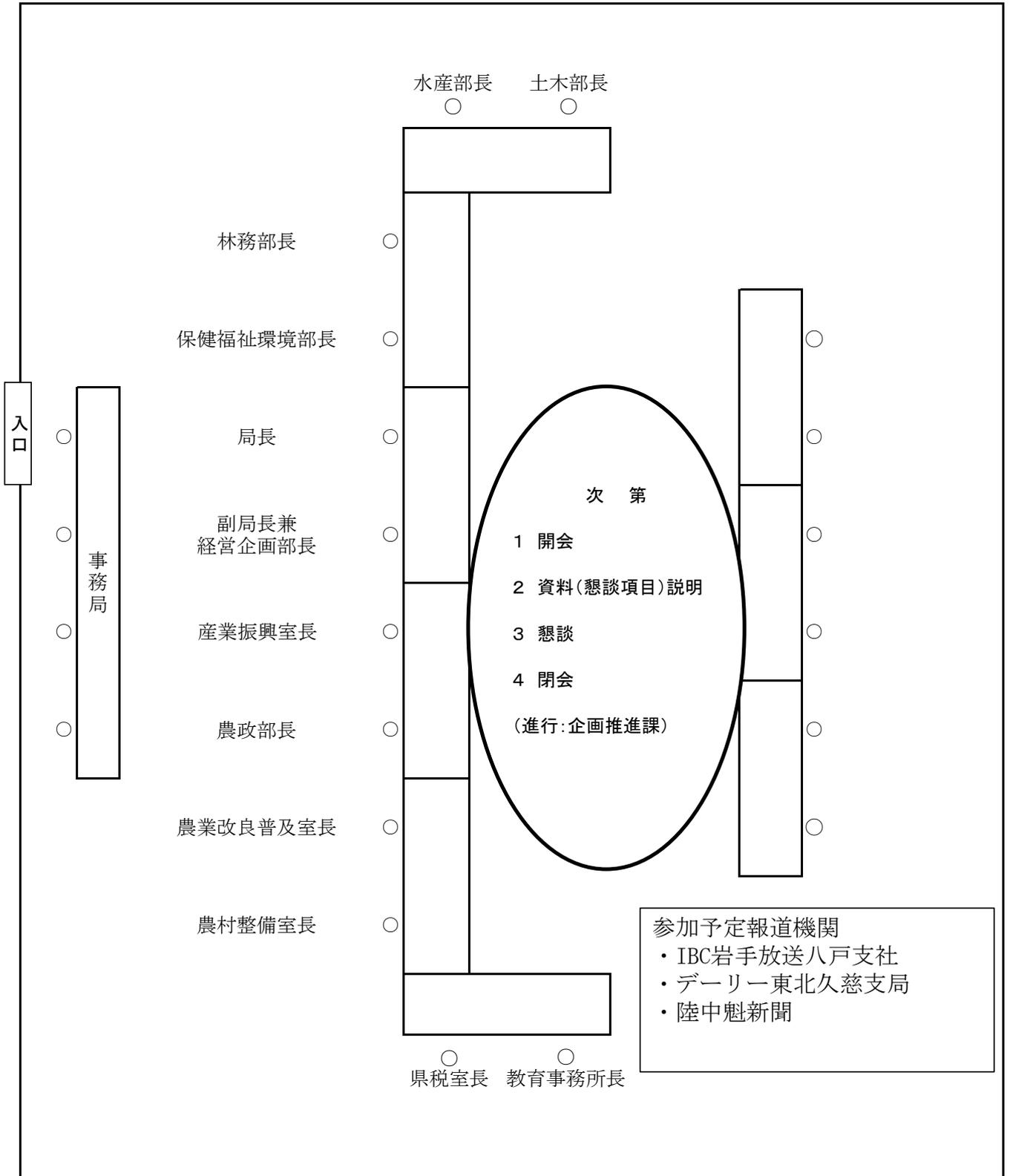


管内報道機関との定例懇談会(8月)座席表・次第

日時 令和元年8月1日(木)9時30分
場所 久慈地区合同庁舎6階大会議室



※管内報道機関との定例懇談会(令和元年9月)の開催日時及び場所(予定)
日時:令和元年9月4日(水) 10時
場所:久慈地区合同庁舎6階大会議室

管内報道機関との定例懇談会（8月）懇談項目

	項 目	担 当 部	ポイント
1	「鉄道を生かした文化芸術による地域づくり講演会」について	経 営 企 画 部 文 化 ス ポ ー ツ 振 興 課	盛岡広域振興局、県北広域振興局では、鉄道を生かした文化芸術による魅力ある地域づくりを進めるために、今年度新たに開催する「鉄道×文化芸術祭 2019 in IGR」の一環として「鉄道を生かした文化芸術による地域づくり講演会」を9月9日（月）に開催します。
2	令和元年度いわてスマート共同放牧場現地研修会について	農 政 部	公共牧場において、労力削減等の取組事例を関係者が共有し、飼養管理技術や運営の改善に資することを目的とする研修会を8月27日（火）、28日（水）に開催します。
3	久慈地方農家見学会及び園芸品目栽培相談会の開催について	農 政 部	久慈地方農業農村活性化推進協議会では、園芸品目の新規栽培者を確保するため、久慈地方の主要品目のほうれんそうや菌床しいたけ、新品目の栽培に取り組もうとする方を対象に、農家見学会及び園芸品目栽培相談会を8月29日（木）に開催します。
4	農作物の生育状況について（令和元年7月24日現在）	農 業 普 及 改 良 セ ン タ ー	久慈地域の主要農作物である水稻、ほうれん草等について、令和元年7月24日現在の生育状況をお知らせします。
5	滝ダム「森と湖に親しむ旬間」のイベント実施のお知らせ	土 木 部	滝ダムでは、森と湖に親しむ旬間の取り組みとして、8月4日（日）にダム施設の見学や滝発電所の一般公開を開催します。また、同日長内川川まつりと同じ会場で「魚のつかみ取り」などのイベントを開催します。
6	道の日イベント「古道ウォーキング」参加者募集のお知らせ	土 木 部	県北広域振興局では、古くから地域を結ぶ道の役割や地域のつながりを通じて、道路について理解を深めてもらうための「道の日イベント」を8月9日（金）に開催します。

【その他配付資料】

- ・ 月間行事予定表（令和元年度8月から9月上旬）
- ・ 第30回北奥羽ナニャドヤラ大会チラシ

懇談項目 1	「鉄道を生かした文化芸術による地域づくり講演会」について (経営企画部)
--------	---

盛岡広域振興局、県北広域振興局では、鉄道を生かした文化芸術による魅力ある地域づくりを進めるために、今年度新たに開催する「鉄道×文化芸術祭 2019 in IGR」の一環として「鉄道を生かした文化芸術による地域づくり講演会」を開催します。

なお、現在、参加者を募集中です（別添チラシのとおり）。

1 「鉄道を生かした文化芸術による地域づくり講演会」について

(1) 開催日時

令和元年9月9日（月） 18：30～20：00

(2) 会場

おでってホール（盛岡市中ノ橋通一丁目1-10「プラザおでって」3階）

(3) 主催

岩手県（盛岡広域振興局、県北広域振興局）

(4) 開催内容等

ア 演題

「地域の魅力を引き出す文化芸術の可能性 ～鉄道を生かして～」

イ 内容

文化芸術を基軸とした地域づくりの事例等により市場原理にとらわれない持続可能な地域づくりを学び、鉄道と文化芸術を組み合わせた地域づくりの可能性について考える機会とするものです。

- ・少子化を踏まえた地域づくりの課題
- ・全国事例の提供
- ・鉄道と文化芸術を組み合わせた地域づくりの可能性

ウ 講師

劇作家・演出家 平田オリザ 氏

(5) 参加対象者

文化芸術、地域づくり等に関心がある方であれば、どなたでも参加できます。

(6) 募集定員

150名

(7) 参加料

無料

(8) 申込み・問合せ先

9月2日(月)までに、参加者の情報(氏名、市町村名、所属、電話番号)を県北広域振興局又は盛岡広域振興局まで、電話、ファックス、メールいずれかでお知らせください。

【県北広域振興局経営企画部】

☎ 0194-53-4981(内線番号355) / FAX 0194-53-1720 / e-mail BK0001@pref.iwate.jp

【盛岡広域振興局経営企画部】

☎ 019-629-6670 / FAX 019-629-6529 / e-mail BA0001@pref.iwate.jp

2 鉄道×文化芸術祭 2019 in IGRについて

IGRいわて銀河鉄道を活用して、鉄道を生かした文化芸術による魅力ある地域づくりを進めることを目的として実施するものです。

今回開催する「鉄道を生かした文化芸術による地域づくり講演会」のほか、「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業」(COC+事業)いわてキボウスター開拓塾と県がワークショップによる検討を重ね、「沿線文化芸術探訪」(10月下旬)や、駅を活用した文化芸術のイベントである「アートステーション」(1月頃)を開催する予定です。

【参考：主なスケジュール】



担当：特命課長(文化スポーツ振興) 藤澤 邦之
電話：0194-53-4981 内線 355

鉄道×文化芸術祭 2019 in IGR

鉄道を生かした文化芸術による地域づくり講演会

文化芸術を基軸とした、市場原理にとらわれない持続可能な地域づくり、鉄道と文化芸術を組み合わせた地域づくりの可能性について考える機会とするため開催します。

日時：令和元年9月9日(月) 18時30分～20時(開場18時)

場所：おでってホール(盛岡市中ノ橋通一丁目1-10「プラザおでって」3階)

演題：地域の魅力を引き出す文化芸術の可能性
～鉄道を生かして～

講師：劇作家・演出家 平田オリザ 氏

【略歴】

1962年東京生まれ。1995年『東京ノート』で岸田戯曲賞、2019年『日本文学盛衰史』で第22回鶴屋南北戯曲賞を受賞。同年秋より兵庫県豊岡市日高町に移住。2021年4月設置構想中の兵庫県立国際観光芸術専門職大学(仮称)の学長候補者。

こまばアゴラ劇場芸術総監督、城崎国際アートセンター芸術監督、劇団「青年団」主宰、大阪大学特任教授、東京芸術大学特任教授、四国学院大学客員教授などを務める。



対象：文化芸術、地域づくりに関心のある方

定員：150名(参加費無料)

主催：岩手県(県北広域振興局、盛岡広域振興局)

「鉄道×文化芸術祭 2019 in IGR」とは

IGRいわて銀河鉄道を活用して、鉄道を生かした文化芸術による魅力ある地域づくりを進めることを目的として実施するものです。

今回開催する「鉄道を生かした文化芸術による地域づくり講演会」のほか、「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業」(COC+事業)いわてキボウスター開拓塾と県がワークショップによる検討を重ね、「沿線文化芸術探訪」(10月下旬)や、駅を活用した文化芸術のイベントである「アートステーション」(1月頃)を開催する予定です。

申込先・問合せ先

9月2日(月)までに、参加者の情報(氏名、市町村名、所属、電話番号)を県北広域振興局又は盛岡広域振興局の経営企画部まで、電話、FAX、メールのいずれかでお知らせください。

【県北広域振興局経営企画部】

☎ 0194-53-4981(内線番号355) / FAX 0194-53-1720 / e-mail BK0001@pref.iwate.jp

【盛岡広域振興局経営企画部】

☎ 019-629-6670 / FAX 019-629-6529 / e-mail BA0001@pref.iwate.jp

鉄道を生かした文化芸術による地域づくり講演会 参加申込書

市町村名	氏名	所属	電話番号

※参加申込書の個人情報は、本講演会の目的以外には使用しません。

懇談項目 2	令和元年度いわてスマート共同放牧場現地研修会について (農政部)
--------	-------------------------------------

公共牧場は、畜産農家の飼料費低減による収益性向上、飼養管理の省力化による経営規模の拡大に寄与する重要な外部支援施設です。

一方で、一部の公共牧場においては、看視人の労力不足等により、預託牛の受け入れを制限している状況もあるため、労力削減等の取組事例を関係者が共有し、飼養管理技術や運営の改善に資することを目的とし、本研修会が洋野町の大野地区共同利用模範牧場で開催されます。

当日は、スマートフォンを活用した効率的な牛群管理システムの展示や、放牧牛の看視・集畜労力低減のためのドローンの実演飛行を予定しております。

1 主催

岩手県農林水産部 畜産課

2 開催日時・会場

- (1) 日時 令和元年 8 月 27 日(火) 13:30～17:15
令和元年 8 月 28 日(水) 8:30～11:30

(2) 場所

- ① 研修会及び意見交換会
グリーンヒルおおの小会議室
(九戸郡洋野町大野 58-12-30 電話 0194-77-2266)
- ② 現地研修
大野地区共同利用模範牧場 (九戸郡洋野町大野第 56 地割 78-1)

3 開催内容

【1 日目（8/27）】研修会及び意見交換会

- (1) 講演「公共牧場の有効活用に向けて」 (13:40～15:10)
講師：(一社)日本草地畜産種子協会 放牧アドバイザー 梨木 守 氏
- (2) モデル実証牧場における取組事例及び意見交換会 (15:20～17:15)
県内 5 牧場の取組事例紹介 (牧場管理者等)

【2 日目（8/28）】現地研修

- (1) ドローンを活用した放牧牛群看視作業の省力化 (8:45～10:00)
- (2) 牛群管理システムを活用した預託牛管理 (10:00～11:30)

4 参集範囲

公共牧場の管理人・看視人、畜産農家、J A、市町村、県（振興局、農業改良普及センター、畜産研究所）等

担当：農政部農業振興課 長谷川
電話：0194-53-4983（内線 223）



写真 大野地区共同利用模範牧場

懇談項目 3	久慈地方農家見学会及び園芸品目栽培相談会の開催について (農政部)
--------	---

久慈地方農業農村活性化推進協議会では、園芸品目の新規栽培者を確保するため、久慈地方の主要品目のほうれんそうや菌床しいたけ、新品目の栽培に取り組もうとする方を対象に、農家見学会及び園芸品目栽培相談会を開催します。

1 主催

久慈地方農業農村活性化推進協議会

(構成：管内市町村、農業団体、県機関など 会長：遠藤譲一久慈市長)

2 日時

令和元年8月29日(木) 13:00～17:00

3 当日のスケジュール

時間	内容	場所
12:30～	受付	新岩手農業協同組合久慈営農経済センター
13:00～ 16:00	農家見学会	久慈地方の園芸品目栽培農家3戸 ①ブロッコリー栽培農家 小野寺貞子氏 (野田村根井) …露地ブロッコリーを大規模(1ha)栽培 ②ほうれんそう栽培農家 川平義明氏 (久慈市久喜) …新岩手農業協同組合久慈地域野菜部会会長 ③菌床しいたけ栽培農家 中野琢磨氏 (野田村野田) …今年4月から菌床しいたけの栽培を始めている新規就農者
16:00～ 17:00	園芸品目栽培相談会	新岩手農業協同組合久慈営農経済センター2階会議室

※時間及び見学先農家は、都合により変更することがあります。

※当日は貸し切りバスでの移動となります。

4 その他

- (1) 見学会は小雨決行としますが、荒天時は中止とします。見学会中止の場合、相談会は13時から行います。
- (2) 9月～11月に農作業体験会(3回)を開催する予定です。



昨年度の農家見学会の様子

(左：ズッキーニ栽培 右：ほうれんそう栽培)

担当：農政部農業振興課 長谷川
 電話：0194-53-4983 (内線 223)

懇談項目 4	農作物の生育状況について (令和元年7月24日現在)	(久慈農業改良普及センター)
--------	-------------------------------	----------------

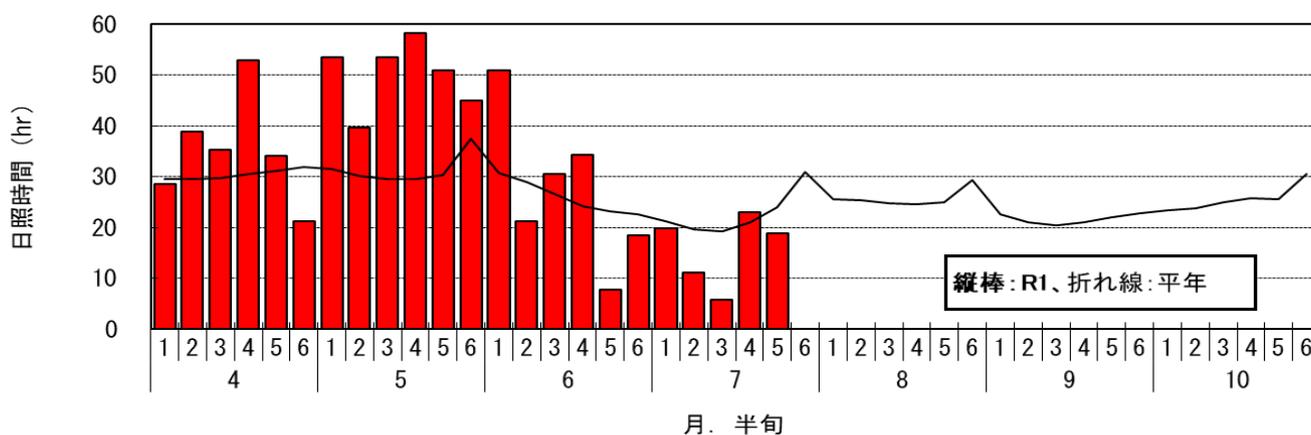
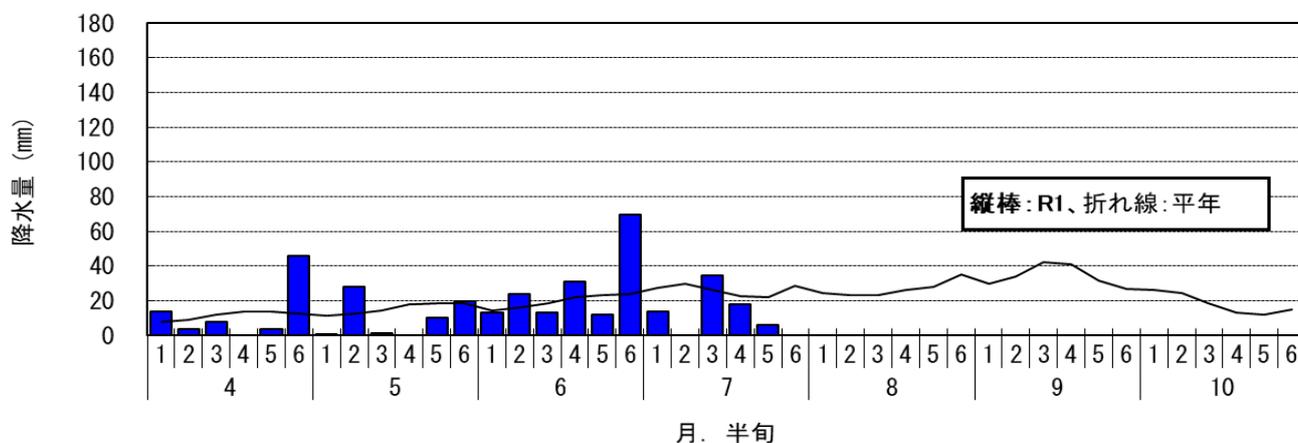
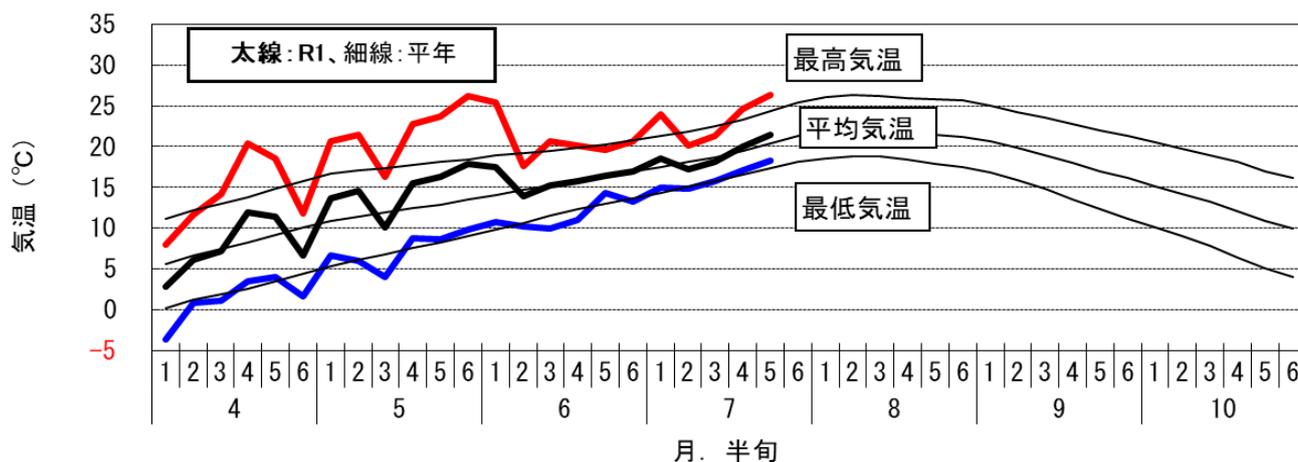
7月の気温は平年並みでした。降水量、日照時間とも平年を下回りました。向こう1か月の天候の見通しは、気温が高い見込みです。

水稲の生育は順調です。平年並みの時期に幼穂が形成されてきており、出穂は平年並みの見込みです。また、ほうれんそうの生育は概ね順調です。

作物名	生育概況	備考
水 稲	<ul style="list-style-type: none"> ● いわてっこ 草丈は平年よりやや短く、茎数は平年並みから多い（生育量が大い）。 葉齢は平年並みであり、平年並みに生育が進んでいる。 幼穂形成期は、平年並みの7月中旬に達したと見られる。 出穂期は平年並みとなることが見込まれる。 いもち病など、特に目立った病害虫の発生はない。 	平年の出穂期 (久慈管内) 始期：8/4 盛期：8/8 終期：8/12
野 菜	<ul style="list-style-type: none"> ● ほうれんそう 7月第2、3半旬の低温・日照不足の影響により、やや<u>徒長</u>ぎみの生育となっており、1株重がやや軽い傾向となっている。 病害虫については、一部でべと病の発生が見られるほか、全域でアブラムシ類、アザミウマ類の被害が散見される。 7月中旬のJAにおける出荷量は、日量（平均）約800～850ケースで前年同時期をやや上回っているが、単価は <u>AM規格</u>で100～120円/束と前年よりやや低くなっている。 	※徒長：長く伸びてしまうこと ※ AM規格：長さ26～31cmがM規格。中心規格であり、単価が高い。「A」と「無印」があり、「A」の方が良い規格。
花 き	<ul style="list-style-type: none"> ● りんどう 早生品種（「ながの2号」、「マジエル」）は開花し、一部で収穫が始まった。晩生品種の草丈は前年より高く、<u>着蕾</u>の状況は昨年とほぼ同様となっている。葉枯病が広く見られるが、下位葉の発生で止まっている。カンザワハダニの発生がやや目立っている。 	※着蕾（ちやくらい）：蕾は「つぼみ」のことであり、つぼみがついていることを示す。
果 樹	<ul style="list-style-type: none"> ● りんご 果実の肥大（果実横径）は、7月21日現在、「ふじ」で平年比104%、「ジョナゴールド」で同99%、「つがる」で同109%となっており、平年並み～やや大きい傾向である。 ● やまぶどう 新梢の<u>節数</u>は、7月3日現在で概ね平年並となっている（山下系、洋野町大野）。 	※新梢（しんしょう）：梢は「こずえ」のことであり、今年できた新しい枝を示す。 ※節数（せつすう）：節は枝に葉がつくところを指す。
飼料作物	<ul style="list-style-type: none"> ● 牧草 2番草の収穫作業が7月中旬に開始されているが、曇天や降雨が続き、地域内の作業進捗度合いは10%程度となっている。 収穫量については、オーチャードグラスは平年並みが見込まれる。 ● デントコーン 5月下旬播種で葉齢10～11葉期、草丈140～150cmとなっており、平年並みの生育である。 	

担当：久慈農業改良普及センター 中西 商量
電話：0194-53-4989 内線 255

令和元年気象経過図(アメダス久慈観測地点)7月 25 日現在



【これまでの気象 (7月第1半旬から7月第5半旬まで)】

7月の気温は、おおむね平年並みに推移しました。第1半旬の最高気温、最低気温及び日平均気温は平年をやや上回りましたが、第2、3半旬は最高気温が平年を下回りました。その後、第4、第5半旬の最高気温、最低気温及び日平均気温は平年をやや上回りました。

降水量、日照時間は、平年を下回って経過しました。

※日照不足と低温に関する岩手県気象情報 第1号 (令和元年7月8日発表)

※日照不足に関する岩手県気象情報 第2号 (令和元年7月19日発表)

7月のやませ吹走日数は、久慈市2日間、種市12日間でした。

【参考】高温に関する早期天候情報 (東北地方) (令和元年7月25日発表) : 7月31日頃からかなりの高温

懇談項目 5

滝ダム「森と湖に親しむ旬間」のイベントを実施します！
～この夏の思い出づくりにどうぞ！～ (土木部滝ダム管理事務所)

【要旨】

滝ダムでは、森と湖に親しむ旬間の取組として、8月4日(日)にダム施設の見学や滝発電所の一般公開を開催します。また、同日、長内川川まつりの会場で「魚のつかみ取り」などのイベントを開催します。

(補足)「森と湖に親しむ旬間」とは？

目的：国民が森林や湖に親しむことにより、森林やダム等の重要性についての理解を深める

期間：毎年7月21日から31日まで

取り組み状況：岩手県では平成2年度から ※全国では昭和62年度から

関係省庁：国土交通省及び林野庁

1 日時、場所、イベント内容等

(1) ダム施設見学・滝発電所一般公開

日時：8月4日(日) 9:30～16:00 場所：滝ダム、滝発電所

イベント内容：ダム施設見学、滝発電所の一般公開

見学所要時間：約60分 見学時間：9:30～、11:00～、13:30～、15:00～ 計4回

(2) 長内川川まつり(長内川川の会と「森と湖に親しむ旬間」岩手実行委員会久慈地区分科会の共催)

日時：8月4日(日) 9:00～15:00 場所：長内川河川敷(新街橋上流左岸)

イベント内容：魚のつかみ取り、木工制作、カヌー・カヤック体験 など

2 その他

- ・事前予約は不要です。
- ・旬間中は、ダムライトアップ(19:00～21:00)を実施します。
- ・ダム施設見学対応は滝ダム職員、発電所一般公開対応は企業局の職員が務めます。
- ・大雨警報などが発表された場合、中止になる場合があります。

[参考] 写真は過年度の様子(長内川川まつりは降雨のためH30年度は中止)



ダム施設見学



長内川川まつり

担当：滝ダム管理事務所長 織茂 大樹
電話：0194-59-3838

懇談項目 6

道の日イベント「古道ウォーキング」参加者募集

(土木部)

昭和 61 年、国土交通省は、国民に道路の意義・重要性について関心をもってもらうため 8 月 10 日を「道の日」と制定しました。以来、各地で様々なイベントが開催されております。

県北広域振興局では、古くから地域を結ぶ道の役割や地域のつながりを通じて、道路について理解を深めてもらうための「道の日イベント」を下記のとおり開催します。

今回は、九戸城跡を見学した後、古道ウォーキングとして、末の松山トンネル～浪打峠～一戸町鳥越(延長約 3.5km)を歩きます。



令和元年度 道の日イベント

二戸の奥州街道「九戸城跡-浪打峠-鳥越（竹細工の里）」を巡る

- 主 催：県北広域振興局土木部・二戸土木センター
- 協 力：県道一戸山形線の歴史と景観を考える会
- 開催日時：令和元年 8 月 9 日（金） 午前 8 時 40 分～午後 4 時 30 分
- 開催場所：二戸市～一戸町（九戸城跡-浪打峠-鳥越（竹細工の里））
- 行 程：① 久慈地区参加者 久慈地区合同庁舎駐車場 8：40 出発（バス移動）
二戸地区参加者 二戸地区合同庁舎へ集合
- ②二戸地区合同庁舎にて開会式 10：00
- ③九戸城跡見学 10：30～
- ④古道ウォーキング 11：00～
末の松山トンネル - 奥州街道（浪打峠） - 鳥越（竹細工の里）延長約 3.5km
- ⑤お昼休憩（もみじ交遊舎） 12：30～
※もみじ交遊舎は、竹細工づくり・展示・販売コーナーと地域の活動拠点
が一体となった施設です。
希望者は鳥越観音へ集合
- ⑦イベント終了（もみじ交遊舎からバス移動） 14：30
久慈地区参加者 久慈地区合同庁舎で解散 16：30
二戸地区参加者 二戸地区合同庁舎で解散 15：00

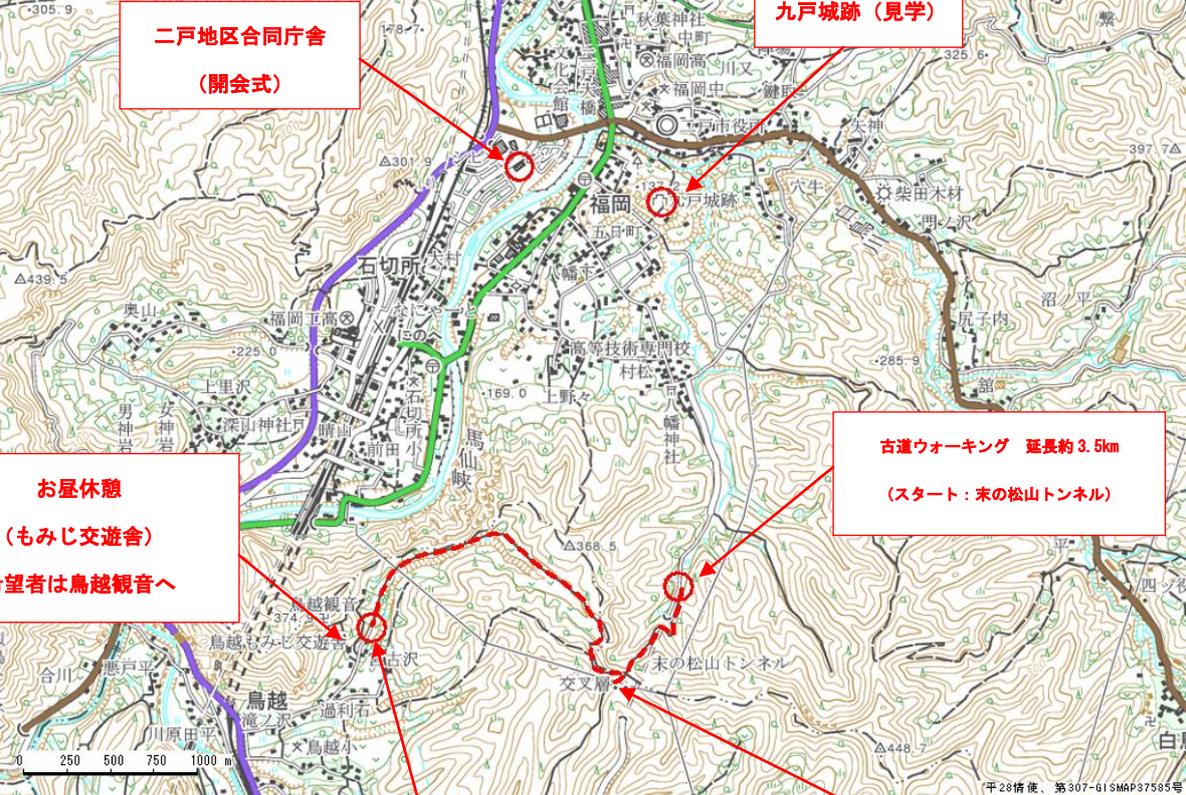
○参加要項：久慈地区、二戸地区各 25 名先着・参加費無料・昼食各自持参
山道を歩く服装、靴をお願いします。

○申込締切：8 月 6 日（火）までに下記の問い合わせ先へ電話で申し込み

○問合せ先：県北広域振興局土木部 道路整備チーム 電話：0194-53-4990（内線337）
二戸土木センター 道路環境チーム 電話：0195-23-9209（内線303）

担当：土木部道路整備課 古舘 衛
三澤 厚志
電話：0194-53-4990 内線 337

令和元年度 道の日イベント
コース図



二戸地区合同庁舎
(開会式)

九戸城跡 (見学)

お昼休憩
(もみじ交遊舎)
希望者は鳥越観音へ

古道ウォーキング 延長約 3.5km
(スタート: 末の松山トンネル)



古道ウォーキング
(ゴール: 展望地)



浪打峠の交叉層

令和元年8月

行事予定表

日 曜	行 事	時間	場所	会場	県出席者	担当課等	連絡先 (0194)
3 土	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
4 日	ひろのUNIカップビーチバレーフェスタ	8:30～	洋野町	種市海浜公園	○	洋野町総合型地域スポーツクラブ	65-4290
	第16回北緯40度普代浜ビーチバレーボール大会	9:00～16:00	普代村	普代浜園地キラウミ		普代村政策推進室	35-2114
	北限の海女フェスティバル	9:30～	久慈市	小袖漁港周辺	◎	久慈市観光交流課	52-2123
	洋野町種市夏まつり	10:30～	洋野町	種市駅前広場周辺	◎	洋野町水産商工課	65-5916
8 木	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
11 日	【定例】べっぴん屋台(第1以外の日曜日) ※要問い合わせ	11:00～	久慈市	新山根温泉べっぴんの湯		新山根温泉べっぴんの湯	52-2222
	ペアレンビアフェスタinふだい	11:00～15:00	普代村	普代浜園地キラウミ		普代村政策推進室	35-2114
13 火	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
16 金	久慈納涼花火大会・流灯祭	20:00～	久慈市	久慈川河川敷		久慈市観光交流課	52-2123
18 日	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
	【定例】べっぴん屋台(第1以外の日曜日) ※要問い合わせ	11:00～	久慈市	新山根温泉べっぴんの湯		新山根温泉べっぴんの湯	52-2222
	平庭闘牛大会しらかば場所	11:00～	久慈市	平庭闘牛場		久慈市産業建設課	72-2129
	第30回北奥羽ナニヤドヤラ大会	受付12:00～	洋野町	洋野町大野地区中心街及び大野小学校校庭	○	洋野町大野庁舎地域振興課	77-2111
23 金	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
25 日	【定例】べっぴん屋台(第1以外の日曜日) ※要問い合わせ	11:00～	久慈市	新山根温泉べっぴんの湯		新山根温泉べっぴんの湯	52-2222
28 日	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
	【定例】べっぴん屋台(第1以外の日曜日) ※要問い合わせ	11:00～	久慈市	新山根温泉べっぴんの湯		新山根温泉べっぴんの湯	52-2222
30 金	ふだいまつり(8月30日～9月1日)		普代村	普代駅復興ふれあい広場ほか		ふだいまつり実行委員会	35-2114

令和元年9月上旬

日 曜	行 事	時間	場所	会場	県出席者	担当課等	連絡先 (0194)
3 火	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
8 日	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
	【定例】べっぴん屋台(第1以外の日曜日) ※要問い合わせ	11:00～	久慈市	新山根温泉べっぴんの湯		新山根温泉べっぴんの湯	52-2222
15 日	鶴鳥神楽定期講演「神楽の日青の国編」	11:00～14:30	普代村	国民宿舎くろさき荘		国民宿舎くろさき荘	35-2611

◎局長出席 ☆技監(保健所長)出席 ○部・室長等出席

夏の 大野の風物詩

青い空に太鼓が響き
雅な舞が通りを彩る

北奥羽

第30回
記念

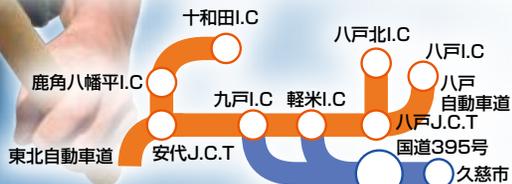
大野祭り

令和元年

8/18日

岩手県洋野町大野地区中心街
及び大野小学校校庭

大会受付 12:00 / 街頭流し踊り 13:45 / 開会セレモニー 16:00
舞台審査 16:45 / アトラクション 19:30 / 表彰 20:00 / 終了 20:30



洋野町大野

仙台すずめ踊りが



やってくる!!

■主催/ひろのイベント事業実行委員会
 ■後援/岩手県、北奥羽開発促進協議会、岩手日報社、東奥日報社、デーリー東北新聞社、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、東京大野つばさ会、やませデザイン会議、久慈広域観光協議会、主要地方道八戸大野線整備促進連絡会、在京たねいち会(16団体)
 ■問合せ先/第30回記念北奥羽ナニョドヤラ大会実施部会事務局(洋野町役場大野庁舎地域振興課内) 〒028-8802 岩手県九戸郡洋野町大野 8-47-2 TEL0194-77-2111[内線 216] FAX0194-77-4015

三陸防災復興プロジェクト 2019

第30回
記念

北奥羽

ナニヤドヤラ大会

会場

岩手県洋野町大野地区中心街
及び大野小学校校庭

令和元年

8/18日

開催要項

目的

日本最古の民謡といわれている「ナニヤドヤラ」は、旧南部領（青森県南・秋田県北・岩手県北）を中心に、それぞれの地域の特徴を持ちながら、盆踊りとして唄い、踊り継がれている。こうした北奥羽地域に共通する伝統文化としての「ナニヤドヤラ」を継承、発展させるとともに「ナニヤドヤラ」を通して北奥羽地域間の「ひと・もの・文化」の交流促進と、北奥羽圏域の活性化を図ろうとするものである。

主催

ひろのイベント事業実行委員会

後援

岩手県、北奥羽開発促進協議会、岩手日報社、東奥日報社、デーリー東北新聞社、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、東京大野つばさ会、やませデザイン会議、久慈広域観光協議会、主要地方道八戸大野線整備促進連絡会、在京たねいち会（16団体）

大会日程

12:00	13:45	16:00	16:45	19:30	20:00	20:30
大会受付 (12:30まで)	街頭流し踊り	開会セレモニー	舞台審査	アトラクション	表彰	

参加区分

(1) 一般参加の部

審査の対象となり、街頭流し踊りと舞台審査の両方に参加するものとする。1チーム概ね20名～30名（太鼓の有無は問わないが、太鼓有りの場合は上限7張を含む人数）の編成とする。

(2) オープン参加の部

審査の対象外とする。街頭流し踊りのみの参加とし、学校、子供会、職場、その他団体・個人等で編成するチームとする。20名以上のチームには奨励金として5万円を贈る。

審査委員

有識者7名以内で構成する。

審査方法

特設ステージ上での唄いながらの輪踊りを審査する。持ち時間は1チーム5分以内（入退場時間を含む。）とし、マイクの使用本数は3本以内とする。

審査基準

「踊り」「唄・太鼓」「チームワーク」等を総合的に審査する。なお、前年度最優秀チームは特別招待チームとして審査対象外とし、次年度から一般参加扱いとする。

表彰と賞金

最優秀賞	1点	実行委員長賞	20万円	岩手県知事賞
優秀賞	2点	実行委員長賞	10万円	洋野町長賞
伝統文化賞	1点	実行委員長賞	10万円	北奥羽開発促進協議会長賞
一人一芸賞	1点	実行委員長賞	7万円	洋野町議会議長賞
〃	1点	実行委員長賞	7万円	洋野町観光協会会長賞
〃	1点	実行委員長賞	7万円	新岩手農業協同組合長賞
奨励賞 (入賞以外の 参加チーム)	—	実行委員長賞	7万円	

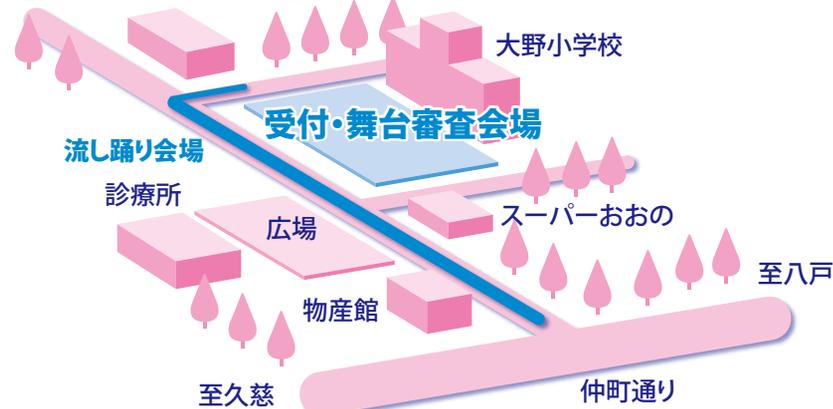
■その他

・特別招待チームに対し、金一封（10万円）を贈呈する。

会場

岩手県洋野町 大野地区中心街及び大野小学校校庭

至軽米 洋野町役場大野庁舎



その他

■流し踊りでの音響用自動車の使用は禁止とする。（手押し車等をご用意下さい。）

■申込期限：令和元年7月26日（金）まで（郵送の場合当日消印有効）

参加申込み
問合せ先

ひろのイベント事業実行委員会
第30回記念北奥羽ナニヤドヤラ大会実施部会事務局

〒028-8802 岩手県九戸郡洋野町大野8-47-2 洋野町役場大野庁舎地域振興課内
TEL 0194-77-2111(内線216) FAX 0194-77-4015